

交渉情報	NO.48	信越支社郵便事業本部 オペレーション部
JP労組 信越地方本部	2012年11月9日	添付資料:1枚

平成24年度年末年始における効率的な年賀作業の取組みについて

信越支社郵便事業本部オペレーション部は、本日（11月9日）「平成24年度年末年始における効率的な年賀作業の取組み」について地方本部に説明してきました。

標記は、平成24年度年末年始期における効率的な年賀作業の取組みについて、別途説明としていたものです。昨年度は事業戦略部が主管していたものですが、今年度は各部に「効率的な作業」の考え方が組み込まれ、推進されているものです。

今年度の年賀作業の取組メニューは別紙の通り17項目について示されていますが、昨年度とはスタンスが大きく変わっています。

昨年度は、局（旧支店）の必須取組を7項目、選択取組を8項目示し、特に「工程別生産性の把握」として、外務短期アルバイトの道順組立の能率調査を2回実施していました。

地本では、各種会議での意見等も集約し、能率調査を含む取組項目のあり方について、支社と意見交換を行なってきたところです。

今年度、支社は自局の損益管理に資するよう自主性の上で、能率調査も含め局長判断で項目を選択し取組むとしています。

なお、「どの項目を実施するか（しないも含め）」及び「その項目を実際に行なったか」の支社報告は求めますが、結果に対しての報告は求めないとしています。

地本では実施の有無も含め、労使間の意思疎通と社員への丁寧な説明を重ねて求めており、支社は申入れに対して理解を示しているところです。

よって、支部においては分会指導を要請するとともに、現場で齟齬が生じている場合は、早急な対応と地本への連絡をお願いします。

【労使対応】 単局窓口

（今年度の「作業マニュアル」については別途、情報提供を受けます）